第24回サンパウロ日本祭り

開催日:2023年7月7日(金)-9日(日)

場所:サンパウロエキスポセンター(ブラジル・サンパウロ市)

主催者:ブラジル日本都道府県人連合会(県連)

来場者数:18万5千人(2022年度)

概要:ブラジル・サンパウロ市にて毎年開催される日系団体による世界最大規模の日本祭り。

トヨタ、ホンダ等、ブラジルに進出する日本企業、キッコーマン、ヤクルトといった食品関連企業もブースを出展。

現地の47都道府県人会がそれぞれの都道府県の郷土料理を出品したブースを出展。

日本政府関連機関も多く参加しており、農林水産省では 2015年以降、コロナ禍による祭りの中止期間を除き、毎年、 日本産食品のPRを行うブースを出展をしている。



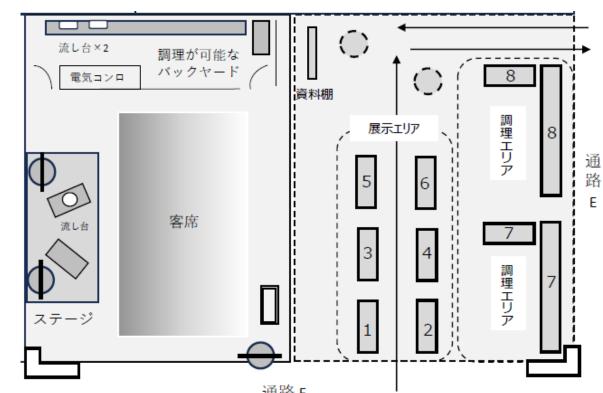




農林水産省・JETRO共催ブースの概要

主な内容:日本祭りの会場内に日本産食品のPRを目的に 農林水産省・JETRO共催ブースを設置。

- ①日本から食品関連企業8社、ブラジル現地から日本産食品バイヤー等5社の企業が個別ブースを設置。
- 3日間にわたって祭りの来場者に対し、自社の取り扱う商品の試食を実施し、現地のブラジル人から直接の感想を聴取した。
- ②60席の客席とステージを設け、3日間にわたって祭りの来場者向けに各社45分間程度のセミナーを実施し、商品のPRを実施。セミナーは常に満席であり、現地での日本食の関心の高さが伺われた。
- ③さらに、日本から出張した企業と、ブラジルの日本産食品 バイヤーがブース内で商談を行うことができた。









個別ブースの様子 (日本企業)



セミナーの様子 (日本の食文化紹介)



個別ブースの様子 (現地バイヤー)



セミナーの様子(日本企業による商品紹介)

農林水産省は来年のサンパウロ日本祭りも ブース出展したいと思います。 日本企業の皆様のブラジルへの輸出に繋がるよう な内容を企画しています。 具体的な内容は、発表できる段階になりましたら 皆様にご案内したいと思います。

ご清聴ありがとうございました!

